



大城裕子教育長 新年度のあいさつ

沖縄地方は例年より早めの梅雨入りとなりました。雨に濡れる紫陽花が美しい季節です。

平素より、宮古島市の教育の推進にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、学びのあり方を大きく変えました。また、この変化を受けて私たちは、新型コロナウイルスの原因が生物多様性の破壊にあると言われていること、その破壊に人間の様々な活動が深く関わっていることを認識し、これからの生き方、これからの教育を考えていかなければなりません。新学習指導要領の理念を踏まえつつ、新たな時代を切り拓いていくために必要な「生きる力」を育み、子ども達を予測不可能な新たな社会へと送り出すために、総力をあげて取り組むべき時です。

昨年度は、令和4年度から令和8年度までの5年間の宮古島市、そして、宮古島市の教育のビジョンを描き、計画し、纏める重要な年度でした。「第2次宮古島市総合計画(後期計画)」、「第3次宮古島市教育大綱」、「第3次宮古島市教育ビジョン」、これらの施策が今年度から実行、推進されることになります。

宮古島市の教育理念として「郷土の自然と文化に誇りを持ち、心豊かで、主体性、創造性、国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興」を掲げました。また、令和4年度宮古島市教育委員会の学校における取組目標として、「資質・能力の育成」「社会に開かれた教育課程の編成」「教職員の資質・能力の向上」「学校における働き方改革の推進」を掲げ、加えて「特別支援教育の推進」「幼小連携」等の課題にも取り組んで参ります。

沖縄教育DXの推進、GIGAスクール構想の推進にも力をいれ、将来的に宮古島市の子どもたちを情報リテラシーに関して高い水準まで引き上げたいという思いを持っています。同時に情報モラルも身に付けさせ、「超スマート社会」を生き抜くために必要不可欠なICT活用能力を育みます。

また、今年度で教員免許更新制度が廃止され、令和5年度から教員免許更新講習に代わる新たな研修制度がスタートいたします。宮古島市教育委員会として、より良い研修を提供できるよう連携大学のご支援を頂きながら、無理のないよう取り組んで参ります。

学校には学びを学校内で閉じることなく、地域資源を活用した創意ある教育課程の編成、教科横断的な編成に取り組みながら、地域とともにある学校づくりを目指していただきたいと思っております。宮古島の各地域の豊かな資源を生かした、社会に開かれた学校運営には保護者の皆様や地域の皆様のご支援、ご協力が必要です。引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

地域の伝統行事の担い手が減少する中、一口に「地域文化の継承」といっても難しい部分があります。しかしながら、それぞれの地域の文化が「宮古の文化」を形作っているのです。地域の文化が継承されてこそ、宮古の文化に厚みが出てまいります。魅力的な宮古文化として島内外に発信できるよう、その担い手となる子どもの育成にも努め、地域の方々のご協力のもと「宮古を誇れる子ども」を育てて参りたいと考えています。令和4年度もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

宮古島市教育委員会
教育長 大城 裕子



おしらせ

美ら島おきなわ文化祭2022

～ 第37回国民文化祭 第22回全国障害者・芸術文化祭 ～

※ 美ら島おきなわ文化祭2022 開催期間

： 令和4年(2022年)10月22日(土)～11月27日(日)

詩(ことば)の祭典 作品募集について

沖縄が本土に復帰し50年目を迎える今年、美ら島おきなわ文化祭2022が沖縄県内の各市町村を舞台に行われます。

同文化祭の開催期間中、本市においても分野別フェスティバルとして、「詩(ことば)の祭典」をはじめ、多くの催し物を行い、宮古島の文化を全国に発信します。

対象となる作品は現代詩ですが、今回の祭典では、詩をより身近なものとして親しんでもらうため、「詩(ことば)」と表現しております。

作品のテーマは、『海』～言霊 海を越えて～です。

多様な表情を見せ、多くの生命を育む「海」をテーマにした作品を募集し、詩を通して

「ことばのチカラ」を広く発信してまいります。



テーマ：『海』～言霊 海を越えて～

応募受付期間：令和4年5月2日(月)

～令和4年6月17日(金) (当日の消印有効)

応募点数：未発表のオリジナル作品 一人一篇

募集部門：①小学生の部

②中学生・高校生の部

③一般の部(大学生含む。)

※ 応募の詳細については、宮古島市ホームページ

<https://www.city.miyakojima.lg.jp/soshiki/kyouiku/bunnka/2022-0330-1608-183.html> をご確認ください。



◇ 今後のスケジュール ◇

- ・ 応募作品審査：7月中旬～8月
- ・ 入賞作品決定・通知：9月上旬～中旬

詩(ことば)の祭典

令和4年10月29日(土)
(予定)・式典・特別講演・群読



第3次宮古島市教育ビジョン(教育振興計画)について

宮古島市教育委員会は、本市教育行政の更なる発展に取り組むことを目的に「第3次宮古島市教育ビジョン(教育振興基本計画)」を策定しました。

第3次宮古島市教育ビジョン(教育振興基本計画)では、時代の潮流や国の動向から基本理念として「郷土の自然と文化に誇りを持ち、心豊かで主体性、創造性、国際性に富む人材と生涯学習の振興」を掲げ、教育目標を3つの柱で示しています。

さらに、目指す子ども像として「超スマート社会(Society5.0)を心豊かでたくましく生きる主体性、創造性、国際性に溢れた明るい子」と決めました。



【第3次宮古島市教育ビジョン(教育振興基本計画)構造図】

第2次宮古島市総合計画基本計画(後期計画)

基本理念 心かよう夢と希望に満ちた島 宮古 ～みんなで創る 結いの島～
 基本目標2 子どもたちが笑顔にあふれ活力と郷土愛に満ちた宮古



第3次宮古島市教育ビジョン(教育振興基本計画)

基本理念 郷土の自然と文化に誇りを持ち、心豊かで主体性、創造性、国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興

目 標

- 学校・家庭・地域が一体となり、ふるさとに誇りを持ち心豊かでたくましい人材を育成する。
- 「確かな学力」をはぐくみ、宮古島の未来の担い手として時代に対応できる主体性・創造性・国際性に溢れる人材を育成する。
- 市民の学習ニーズの多様化・高度化に応える生涯学習の実現を目指す。



宮古島市の子ども像とはぐくみたい資質・能力

◎宮古の自然や文化に誇りを持ち、超スマート社会(Society5.0)をこころ豊かにたくましく生きる主体性、創造性、国際性に溢れた明るい子

主体性

自ら考え判断・決断する力
 責任感を持って実行する力

創造性

感性・直感力・柔軟性
 表現力・想像力

国際性

コミュニケーション力
 異文化理解・協調・共生

豊かな心

自己肯定感・自己有用感 生命を尊重する心 自他を思いやる心
 郷土の自然や美しいものに感動する心 正義感 公正さを重んじる心



* 本計画の期間は令和4年度から令和8年度までの5年間です。